

レビアパネルのお手入れについて

■商品はときどきガタツキがないか点検してください。破損により、ケガをする恐れがあります。

■ブラシ掛けで清潔さを保つことができます。

表面に付着した汚れ・カビは頑固な汚れになる前に定期的に清掃を行ってください。

埃やゴミ等の付着により、もらいカビが発生することがあります。また、設置条件によっては苔等が発生する場合がありますので、定期的な清掃等を実施してください。

中性洗剤で落ちにくい汚れやカビなどある場合は、塩素系のカビ取り剤を付け、水で洗い流すと汚れが落ちやすくなります(最後に洗剤が残らない様に、きれいな水で表面をブラシ掛けしてください)

① 汚れが軽い場合

水で湿らせた雑巾でふき取ってください。

② 汚れがひどい場合

中性洗剤を含ませたデッキブラシでブラシ掛けをしてください。表面の溝方向にそって、ブラシ掛けをするとよごれが落ちやすくなります。中性洗剤で落ちにくい汚れやカビなどある場合は塩素系のカビ取り剤を付け、数分放置した後、水で洗い流すと汚れが落ちやすくなります。最後に洗剤が残らないように、きれいな水で表面をブラシ掛けしてください。

③ 雨シミが発生した場合

レビアパネルは木粉入りの材料であるため、表面が濡れた後に木材に含まれる成分が染み出し、表面に褐色のシミが現れる場合があります。そのような場合は、上記②の方法で清掃を行ってください。

雨シミ部分を中心に全体に十分散水をし、水が乾燥しないうちに雑巾でふき取ってください。それでも取れない場合は再度繰り返してください。

④ 補修方法

表面に、すり傷、焦げ目、中性洗剤で落ちない表層面の汚れは、サンドペーパーで表面の溝方向に沿って擦ることで目立たなくなります。木片や研磨器にサンドペーパーを取り付け一方に軽くこすってください。

・研磨の際は、局部的に強くこすらず、周辺をぼかすように数回こするときれいに補修できます。

・キズやてかりが発生した周囲のみ研磨してください。床板全面を研磨すると色ムラが発生する場合があります。

※サンドペーパー、研磨器は市販のものをお求めください。

■お手入れの際の注意点。

・金属ブラシやスチールウールは使用しないでください。表面にキズが付きます。

※強酸、強アルカリ、シンナーやベンジンなど有機溶剤、石油類は変色することがありますので使用しないでください。

■メンテナンス方法(交換時の外し方)

・交換が必要な場合は、針金ハンガー等をフックとして活用し、まっすぐ上方向に取り外して、交換してください。

